



受けなきゃソン!!~子宮頸がん検診・乳がん検診~

※毎年3月1日~8日は女性の健康週間です。

女性が生涯を通じて健康で明るく充実した日々を過ごすために、厚生労働省で平成20年1月に創設しました。

子宮の入り口（頸部）に発生する子宮頸がんは、ヒトパピローマウイルスの感染が主な原因とされ、過去20年間でみると、20~30歳代に急増しています。また乳がんは、女性ホルモンの影響を受けてできるがんで、40歳代後半に最も発生しています。

子宮頸がんは、一般的に非常にゆっくりと進行し、前がん状態といわれる段階から浸潤がん（進行がん）になるには、2~3年しかかるといわれており、2年に1回の受診頻度でも、有効だとするデータが多くあります。また、国の「がん検診検討会」においてもさまざまな検証が行われ、2年に1回でも毎年受診するのと同様の効果があることが確認されています。

検診を受けるとお得?!

- 子宮頸がん検診、乳がん検診の料金は、それぞれ4,000円~6,000円ですが、市が一部助成しているため、それぞれ自己負担額1,000円で受診できます。
- 検診で病気を早期発見し治療する場合と、病気がすすんで自覚症状が出てから治療する場合では、治療費に差があるばかりではなく、治療後の生活にも違いが出てきます。



健康を守るために、がん検診は必要です。
 がんの初期には自覚症状はほとんどありません。
 検診で「今、がんにかかっていないこと」を確認しましょう。

	子宮がん検診	乳がん検診
検査方法	子宮頸部の内診・細胞診（子宮頸部の表面をこすってとり顕微鏡で調べます。）	30代の方には乳房超音波検査 40歳以上の方には乳房X線撮影
検診場所	受託医療機関、八戸市総合健診センター ※出来るだけ受託医療機関をご利用ください。	八戸市総合健診センター
対象者	20歳以上の女性	30歳以上の女性
自己負担	1,000円	1,000円（今年度偶数年齢になる方） ※今年度奇数年齢になる方は、4,400円。
申込み方法	八戸市総合健診センターまたは*受託医療機関へ直接電話でお申込みください。 八戸市総合健診センター TEL 70-5563 ※ 詳しくは「わが家の健康カレンダー」を参照ください。	